

別表第2

専門科目 機械工学科

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	2				*②		
応用数学B	2				*②		
応用物理I	2			2			
応用物理II	2				*②		
情報処理基礎	2	2					
金属材料学I	1		1				
金属材料学II	1			1			
工業力学	1		1				
材料力学I	2			2			
材料力学II	2				#②		
熱力学	2				#②		
水力学I	2				#②		
水力学II	1				1		
機械工作法	2				#②		
機械設計法	2				#②		
機械構造	2			2			
制御工学I	2				#②		
制御工学II	1				1		
工学基礎I	1	1					
工学基礎II	1	1					
工学基礎III	1	1					
社会と技術	2				#2		
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
機械工学基礎	2	2					
機械工作実習I	3		3				
機械工作実習II	3			3			
機械設計図I	3		3				
機械設計図II	2			2			
機械設計図III	2				②		
機械設計図IV	2					②	
機械工学実験I	1				①		
機械工学実験II	2				②		
機械工学実験III	2				#②		
工業英語I	2					1	
工業英語II	1					#2	
技術表現法	2					⑩	
卒業研究	10						

(令和2～4年度入学生に適用/令和4年度現在第1～3学年に在学する者に適用)

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
プログラム演習I	1		1				
プログラム演習II	1			1			
電気工学	2		2				
金属材料学III	1			1			
電子工学	1			1			
応用熱工学	1				#1		必ず履修しなければならない
数値解析	1				#1		
振動工学	2					#2	
弾塑性力学	1					#1	
先端機械材料	1					#1	
伝熱工学	2					#2	
オペレーションズリサーチ	1					#1	
油空圧工学	1					#1	
生産システム	1					#1	6科目以上履修しなければならない
計測工学	1					#1	
システム制御工学基礎	1					#1	
メカトロニクス	1					#1	
現代物理学	1					1	
機械工学演習	2				#2		留学生と編入生のみ
学外実習I	1				1		
学外実習II	2				2		2単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習III	1					1	
学外実習IV	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	77	7	8	13	30	19	
選択科目単位数合計	21	0	3	3	2	13	
開講単位数合計	98	7	11	16	32	32	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象科目を除く
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合計	178	33	33	34	38	40	

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。ただし、転科等により適用される教育課程表に変更があった場合、変更前の修得についてはこの限りではない。

(注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。

(注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする。学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

(平成30・31年度入学生に適用/令和4年度現在第4・5学年に在学する者に適用)

専門科目 機械工学科

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	2				*②		
応用数学 B	2				*②		
応用物理 I	2			2			
応用物理 II	2				*②		
情報処理基礎	2	2					
金属材料学 I	1		1				
金属材料学 II	1			1			
工業力学	1		1				
材料力学 I	2			2			
材料力学 II	2				#②		
熟力学	2				#②		
水力学 I	2				#②		
水力学 II	1				1		
機械工作法	2				#②		
機械設計法	2				#②		
機構学	2			2			
制御工学 I	2				#②		
制御工学 II	1				1		
工学基礎 I	1	1					
工学基礎 II	2	2					
社会と技術	2				#2		
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
機械工学基礎	2	2					
機械工作実習 I	3		3				
機械工作実習 II	3			3			
機械設計製図 I	3			3			
機械設計製図 II	2			2			
機械設計製図 III	2				②		
機械設計製図 IV	2					②	
機械工学実験 I	1				①		
機械工学実験 II	2				②		
機械工学実験 III	2					②	
工業英語 I	2				#②		
工業英語 II	1					1	
技術表現法	2					#2	
卒業研究	10					⑩	

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
プログラム演習 I	1		1				
プログラム演習 II	1			1			
電気工学	2		2				
金属材料学 III	1			1			
電子工学	1			1			
応用熱工学	1				#1		必ず履修しなければならぬ
数値解析	1				#1		
振動工学	2					#2	
弾塑性力学	1					#1	
先端機械材料	1					#1	
伝熱工学	2					#2	
オペレーションズリサーチ	1					#1	
油空圧工学	1					#1	
生産システム	1					#1	6科目以上履修しなければならぬ
計測工学	1					#1	
システム制御工学基礎	1					#1	
メカトロニクス	1					#1	
現代物理学	1					1	留学生と編入生のみ
機械工学演習	2				#2		
学外実習 I	1				1		
学外実習 II	2				2		2単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習 III	1					1	
学外実習 IV	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	77	7	8	13	30	19	
選択科目単位数合計	21	0	3	3	2	13	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象科目を除く
開講単位数合計	98	7	11	16	32	32	
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合計	178	33	33	34	38	40	

- (注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならぬ。ただし、転科等により適用される教育課程表に変更があった場合、変更前の修得についてはこの限りではない。
- (注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。
- (注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする。学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。
- (注4) 上記の教育課程表以外に5年次で開講される「How to Become a Global Engineer」について所定の単位を修得することができる。